年　　組　名前：

桃太郎像 上野原駅南口に

寄付受け来春 高さ「日本一」

岩殿山をめざす姿

上野原市のJR上野原駅南口に来春、桃太郎像が設置される。高さは台座を含め約4㍍で、桃太郎伝説発祥の地を掲げる岡山県の像を上回り「日本一」（関係者）という。犬、猿、キジと共に、鬼がいる岩殿山（大月市）を目指す姿になる予定。来年5月、上野原市内で開かれる「第21回桃太郎サミット」でお披露目される。〈竹川元久〉

市によると、桃太郎伝説を制作し、市に寄付する。をテーマに地域おこしに取り組む市と市内団体の姿勢に賛同した、陸運業「AZ－COM丸和ホールディングス」（本社埼玉県）の和さし、猿、犬、キジと目指す姿をイメージした。駅南佐見勝社長が個人として像

像は青銅製で、桃太郎の高さは2㍍20㌢。伝説で鬼がすむとされる岩殿山を指総費用は約4千万円。

口ロータリーの時計台がある植え込みに設置する。このほか桃から生まれた桃太郎像（高さ1㍍20㌢）も制作し、生まれ育った地とされる鶴島地区内に設置する予定。

和佐見社長は上野原カントリークラブの理事長・社長も務める。全国の運送業者らでつくる一般社団法人「AZ－COM丸和・支援ネットワーク」は2023年、市と災害時の物資輸送に関する支援協定を締結した。



桃太郎像のイメージ図

ぐんない

竹川 元久、小林 諒一
鈴木 なつ美、望月 優真



協定書を手にする和佐見勝社長（右）と村上信行市長＝上野原市役所

している。20日に市役所で寄付に関する調印式が行われ、和佐見社長と村上信行市長が協定書に署名した。

和佐見社長は「社の物流サービスの名称が『桃太郎便』で、縁深い上野原に桃太郎伝説があると知り驚いた。地域おこしのため協力したい」とあいさつ。村上市長は「災害時の物資輸送協定から始まった関係がまちづくりにも広がり、感謝したい」と礼を述べた。

上野原桃太郎まちづくり連絡協議会の堂本隆司会長は取材に「桃太郎サミットをはじめ、さまざまな地域おこしの活動に、桃太郎像を生かしていきたい」と話した。

（2026 年 10 月 31 日付 山梨日日新聞 18 面）

問1 来春、JR上野原駅南口に桃太郎像が設置されます。像は、どのような姿をしていますか。

問2 今回の桃太郎像は、JR上野原駅以外に、どこに設置される予定ですか。

問3 あなたなら、桃太郎像を活用して、どのような「地域おこし活動」をしてみたいですか。

教育目的以外の無断転載 複製および頒布は禁止します
Copyright © 2026 山梨日日新聞社 THE YAMANASHI NICHINICHI SHIMBUN.